

## 令和4年度 アップルミントホームヘルパーステーション事業報告

### Ⅰ 重点目標

- 1 ヘルパー間の連携を強化し、1人1人の資質向上を目指す
- 2 利用者と家族に寄り添った支援を提供する
- 3 自立につながる支援を行う

### [取組内容]

- ・ヘルパー会議の実施（1回/月）
  - ・研修会の実施（4回/年）
- ① 接遇・コミュニケーション技術に関して
  - ② 認知症の理解・身体拘束について
  - ③ 感染症の対応について
  - ④ 緊急時の対応について
- ・連絡ノートの活用
  - ・小さな変化への気づき
  - ・利用者及び家族との信頼関係の構築

### [結果]

ヘルパー会議や研修会を通じて、現場で適切に対応できる知識や技術の習得に努めることができた。また、利用者の障害特性や高齢化によって支援方法の見直し、連絡ノートを活用し全ヘルパーで情報共有した。支援方法について会議では解決に至らない場合もあり、支援の難しさを痛感することも多くあった。現在支援を行っている利用者と家族の声に耳を傾け、意向に沿いながらの支援を行うことで良好な関係を築くことができた。

## II 実績

項目 月	訪問介護		居宅介護		移動支援	
	利用見込 (人)	実績	利用見込 (人)	実績	利用見込 (人)	実績
4月	2	1 (1)	11	13 (11)	4	3 (3)
5月	2	1 (1)	12	15 (12)	4	4 (3)
6月	2	2 (1)	12	15 (13)	4	2 (4)
7月	2	3 (1)	11	14 (12)	4	4 (11)
8月	2	3 (1)	12	15 (12)	4	1 (2)
9月	2	1 (1)	11	13 (11)	4	3 (4)
10月	2	1 (1)	11	16 (13)	4	9 (10)
11月	2	1 (1)	13	15 (12)	4	2 (8)
12月	2	1 (1)	13	13 (12)	4	10 (3)
1月	2	1 (2)	11	14 (11)	4	3 (3)
2月	2	1 (2)	11	16 (13)	4	3 (3)
3月	2	1 (2)	11	14 (12)	4	3 (3)
合計	24	17 (15)	139	173 (144)	48	47 (57)

( )内は前年度実績

※受託居宅に関しては、毎月1件の利用あり

訪問介護に関しては、体調面の変化等に気を配りながら支援を行い、ケアマネージャーや訪問看護師と連携しながら支援にあたった

居宅介護に関しては、感染症対策を講じながら、身体介護・家事援助・通院等介助を実施

移動支援に関しては、買い物支援、余暇支援とも新型コロナウイルスの影響で必要不可欠な買い物支援等実施。